

事業番号	11 07 03	事業改善シート（令和7年度実施事業分）			☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☐ 補正予算案 ☒ 点検		
事業名	市街地整備事業費	部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課		
		実施期間	S36 ～	E-mail	toshi-machi @ pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

・無秩序な市街地拡大に伴うまちなかの空洞化、空き家・空地の増加による中心市街地の衰退、公共交通機関の利便性低下による交通弱者の増加が顕著となっており、また、依然として自動車交通が主流であるため、まちなかの交通渋滞や交通事故が発生している。

・少子高齢化や人口減少に伴い、集約都市構造への転換を図ることが求められているが、長野県においては、用途地域内の都市計画道路の現況整備率は、52.8%（令和6年3月現在）と全国に比べ低い水準にとどまっており、良好な都市環境の確保が必要となっている。

2 事業目的

中心市街地の再生や市街地における安全で安心な社会生活を支える街路の整備等により、住む人にも訪れる人にも快適で魅力あふれるまちなかを実現する。

3 事業目的を達成するための取組

①街路事業の着実な進捗

市街地における安全で安心な社会生活を支えるため、立地適正化計画のエリア内における街路事業に「選択と集中」を図り、通学路対策など整備効果の高い箇所を重点的に整備

- ・完成供用1箇所【松本駅北小松線（松本市県）】※通学路対策
- ・事業推進18箇所【東新町座光寺線（飯田市上郷）等】※通学路対策



東新町座光寺線 飯田市 上郷

②市街地整備の着実な進捗

建物の老朽化が著しく、生活環境及び防災上において支障をきたしている長野駅西口において、安全・安心な市街地の形成、都市機能の集積やまちなか居住を促進するため重点的に整備

- ・事業推進1箇所【長野駅前B－1地区第一種市街地再開発事業】



北天神町古吉町線 上田市 川辺町

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度		R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移			
①	用途地域内における都市計画道路の整備率	%	52.84	53.68	↗	53.87	↗	52.95	達成	5か年計画に基づき、その間に整備する都市計画道路の延長を把握してそれを各年次で割り振り、数値を設定。
②	指標なし									

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
1-1①	持続可能な脱炭素社会の創出										
3-1①	地域の特徴と自然の恵みを生かした快適で魅力ある空間づくりの推進										

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 （予算現額）	うち一般財源		
R7年度	2,726,527	4,928,132	1,251,496	8,906,155	730,236	4,709,159	86.2
R6年度	2,122,663	4,346,878	947,282	7,416,823	565,002	4,321,443	86.2
R5年度	2,024,348	4,290,494	△ 57,700	6,257,142	329,928	4,134,479	86.2

事業番号	11 07 03	事業改善シート（令和7年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	市街地整備事業費	部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課		

7 主な取組実績と成果

①街路事業の着実な進捗

- ・完成供用 1箇所【松本駅北小松線（松本市県）】
- ・事業推進 18箇所【東新町座光寺線（飯田市上郷）等】



②市街地整備の着実な進捗

- ・補助事業実施 1箇所【長野駅前B－1地区第一種市街地再開発事業】



長野駅前B－1地区(事業中)
完成イメージパース

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①	用途地域内における都市計画道路の整備率	R6年度推移	↗	R7年度推移	↗	達成状況	達成
用途地域内の都市計画道路整備については、街路事業の着実な推進により改良済延長が増加したことに加え、都市計画道路の見直しを実施し道路網の精査を行った。その結果、整備率は目標値を上回る成果となった。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記 7、8 及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・立地適正化計画等に位置付けられたエリア内の街路事業について、「選択と集中」の観点から重点化が求められる。また、都市計画決定後、長期間未着手となっている路線については、市町村による都市計画道路の見直しによる、道路網の最適化が求められる。
- ・街路が将来にわたり質の高いインフラストックとなるよう、多様な都市機能を支え、都市の骨格を形成する主要幹線街路の重点化が求められる。また、安全で快適な歩行空間の確保やにぎわいの創出、環境負荷の低減など、都市環境の向上に資する都市計画道路の計画的な整備が求められる。
- ・都市機構の集約・更新又はまちなか居住を促進する再開発事業に対して支援が求められる。

(2) 事業改善の方策

- ・立地適正化計画等に位置付けられたエリア内の街路事業に「選択と集中」を図り、県と市町村で一体となって事業を進めていくことに加え、都市計画決定後、長期間事業化に至っていない箇所について、市町村による計画の見直しを支援していく。
- ・街路が地域にとって将来にわたり質の高いインフラストックになるという観点から、多様な都市機能を有し、都市の骨格を形成する主要な幹線街路を重点的に実施していく。
- ・都市機能の集約・更新又はまちなか居住を促進する再開発事業に対して支援していく。

事業番号	11 07 03	細事業一覧（令和7年度実施事業分）		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検	
事業名	市街地整備事業費	部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	街路事業費		3,830,165 千円	4,019,109 千円	4,464,440 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	コンパクトなまちづくり事業	直接	まちのにぎわい創出や公共空間の確保、交通施設機能を含んだ良好な都市形成に寄与する都市計画道路網の整備（国交付金事業） 整備箇所：19箇所		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
2	県単街路費		299,047 千円	280,514 千円	243,139 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	コンパクトなまちづくり事業	直接	まちのにぎわい創出や公共空間の確保、交通施設機能を含んだ良好な都市形成に寄与する都市計画道路網の整備（国交付金事業の対象外の箇所） 整備箇所：10箇所		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
3	市街地再開発事業		3,840 千円	21,820 千円	1,580 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	市街地再開発事業補助金	補助金	都市機能の集約・更新又はまちなか居住を促進する再開発事業等に対する費用の一部（県補助率1/10）を補助 1地区（長野市）		